

# ブラスト！ 復活!! 日本全国ツアー決行!!



## 「Blast!」 2012 ジャパンツアー

日時：2012年6月29日～10月7日 全国47都道府県にて開催。

チケット料金：S席10,000円/A席8,500円/B席7,000円（予定）

フジテレビジョン ・ キョードー東京

NY・ブロードウェイでトニー賞・エミー賞の2冠を受賞、2003年から、7年連続来日を果たした「ブラスト！」2012年公演が決定しました。3年ぶりの公演となる今回、そのエキサイティング&超絶技巧なパフォーマンスが日本中に元気をお届け致します！

公演日	会場	回数
6月29日(金)(プレビュー公演)	茨城 結城市民文化センター	1
7月6日(金)～8日(日)	北海道 札幌・ニトリ文化ホール	4
7月10日(火)	青森 青森市文化会館	1
7月11日(水)	秋田 秋田県民会館・大ホール	1
7月12日(木)	山形 山形県民会館・大ホール	1
7月13日(金)	千葉 松戸森のホール21	1
7月14日(土)～16日(月)	神奈川 神奈川芸術劇場(KAAT)	4
7月18日(水)	埼玉 大宮ソニックシティ・大ホール	1
7月19日(木)	山梨 山梨県民文化ホール・大ホール	1
7月20日(金)	新潟 新潟県民会館	1
7月20日(土)～21日(日)	富山 オーバード・ホール	3
7月23日(月)	長野 須坂市文化会館メセナホール	1
7月24日(火)	石川 金沢市文化ホール	1
7月25日(水)	福井 フェニックス・プラザ大ホール	1
7月27日(金)	岩手 北上さくらホール	1
7月28日(土)～29日(日)	宮城 東京エレクトロンホール宮城	3
7月30日(月)	福島 郡山市民文化センター	1
8月1日(水)～5日(日)	大阪 オリックス劇場	6
8月7日(火)	滋賀 大津市民会館	1
8月8日(水)	京都 宇治文化パルク城陽	1
8月9日(木)	奈良 奈良県文化会館	1
8月10日(金)	和歌山 紀南文化会館	1
8月11日(土)～12日(日)	兵庫 神戸国際会館	3
8月14日(火)	栃木 宇都宮市文化会館	1
8月15日(水)	群馬 ベイシア文化ホール	1

公演日	会場	回数
8月16日(木)～9月2日(日)	東京 東京国際フォーラム・ホールC	24
9月4日(火)	岐阜 高山市民文化会館	1
9月5日(水)	静岡 アクトシティ浜松	1
9月6日(木)	三重 三重県総合文化会館	1
9月7日(金)	愛知 名古屋市民会館	5
9月11日(火)	岡山 岡山市民会館	1
9月12日(水)	鳥取 とりぎん文化会館	1
9月13日(木)	山口 防府市公会堂	1
9月14日(金)	島根 出雲市民会館	1
9月15日(土)～17日(月)	広島 広島市文化交流会館・大ホール	4
9月19日(水)	長崎 長崎市公会堂	1
9月20日(木)	佐賀 佐賀市文化会館大ホール	1
9月21日(金)～23日(日)	福岡 福岡サンパレス	4
9月24日(月)	熊本 崇城大学市民ホール	1
9月26日(水)	徳島 鳴門市文化会館	1
9月27日(木)	愛媛 松山市民会館・大ホール	1
9月28日(金)～29日(土)	高知 高知県立県民文化ホール・オレンジ	3
9月30日(日)	香川 アルファあなぶきホール・大ホール	1
10月1日(月)	大分 iichicoグランシアタ	1
10月2日(火)	鹿児島 鹿児島市民文化ホール第一	1
10月3日(水)	宮崎 宮崎市民文化ホール	1
10月6日(土)～7日(日)	沖縄 沖縄コンベンションセンター	3

**2012年6月29日～10月7日**

公演日時は別途ご案内致します。

**47都道府県101公演開催決定！**

## 『ブラスト』とは・・・

## 1. アメリカの伝統的なドラム・コーを大胆にショーアップ！

アメリカの南北戦争に起源をもつ伝統的なドラム・コーをショーアップした全く新しいエンターテインメント。「金管楽器」「打楽器」「ビジュアル・アンサンブル(ダンサー)」という3つのパートから構成され、それぞれが驚異的な演奏・技術・演技を披露する。

## 2. 色と感情の旅 ～光と音が誘う EMOTIONAL JOURNEY～

全編を通して、各シーンにテーマ・カラーがあり、聴衆の心を刺激し膨らませていく。

静から動へ、美しく完璧なフォーメーションを魅せるラヴェル作曲ボレロ。スネアドラムがぶつかり合う、息をのむ対決バッテリー・バトル。

情熱的なリズム、燃える光彩が心を震わせるマラゲーニャ。

その他、多彩な曲あふれる本編に加え、「ブラスト！」名物となった、休憩時間のパフォーマンス、終演後のキャストとのミート&グリート。

常に新しい感動がここにあるノンストップの120分。



### 3. 「ブラスト！」のルーツ ～世界チャンピオンから、ショウビズの世界へ～

「ブラスト！」の発端は、演出家ジェームス・メイソンが所属していた団体「スター・オブ・インディアナ・ドラム&ビューグル・コー」。

ドラム&ビューグル・コーの世界的大会「ドラム・コー・インターナショナル(DCI)」でスター・オブ・インディアナは1991年世界チャンピオンとなり、メイソンは打楽器、金管楽器、そしてビジュアル・アンサンブルという3部門をそのままに、全く新しいショーを構成した。

その後、全米からオーディションで勝ち抜いた精鋭メンバーによって新しく訓練されたステージを繰り広げている。

### 4. ロンドン開幕、ニューヨーク・ブロードウェイ進出



1999年12月14日、演劇界の世界的な登竜門であるロンドンのアポロ劇場で初公演、連日連夜のスタンディング・オベーション、圧倒的な成功を収めた。

2001年にはブロードウェイに進出、トニー賞(最優秀スペシャル・シアトリカル・イベント賞)とエミー賞(最優秀振付賞)の二冠達成、さらに全米ツアーを展開。尚、トニー賞は「ブラスト！」に賞を与える為に“最優秀スペシャル・シアトリカル・イベント賞”を新しく作ったほどだ。

## 5. 爆発的大ヒット、「ブラスト2:MIX」、大規模ツアー、そして充電期間を経て・・・

2003年夏、この全く新しいエンターテインメント「ブラスト！」が日本初上陸を果たし、東京・大阪全30公演完売の大ヒットを記録した。

翌年04年に再来日を果たし、05年の3度目の来日公演では全国15都市で公演を行い、アメリカ以上の大爆発となった。

近年のマーチングバンド、ブラスバンド人気、関連映画やコンピレーションCDブームの火付け役となった。

2006年、シェイプ(図形)という新しいコンセプトをベースに新作「ブラスト2:MIX〜ミュージック・イン・エクストリーム〜」を展開。

サクソ、フルート、クラリネットなどの木管楽器、電子パーカッションやキーボードも登場し、また、ビジュアルアンサンブルの動きをよりアスレチックに進化させるなど、近未来的なパフォーマンスを生み出した。

2007年には「ブラスト！〜ブロードウェイ・バージョン〜」が、昨年2008年には「ブラスト2:MIX」を再演。日本におけるブラストシリーズの人気を不動のものにした。

7年目となった2009年には、05年を超える全国18都市でのツアーを決行、各地で高評を博した。

## そして3年間の充電期間の後、復活の声援に応え 2012年日本全国47都道府県、全県ツアーを決行する!!

\*\*\*\*「ドラム & ビューグル・コー」ドラム・コー(Drum Corps)は「太鼓隊」、ビューグル(Bugle)は「ラッパ」という意味。  
元は戦場での情報伝達手段であった太鼓や金管楽器/手旗信号の技術向上の為に発展し、現在は競技として盛んである。  
日本では子供の頃親しんだ「鼓笛隊」「マーチングバンド」に近いイメージ。



## <日本におけるブラストシリーズの実績>

記録的な国内でのブラストシリーズ観客動員数

2003年	30公演	63,283人
2004年	64公演	120,100人
2005年	93公演	168,414人
2006年	112公演	160,919人
2007年	64公演	82,351人
2008年	59公演	77,859人
2009年	97公演	132,311人



**合計 519公演 805,237人**

<演奏予定曲目>

ACT1

- 「ボレロ」(ラヴェル)
- 「カラー・ホイール」(リー)
- 「スプリット・コンプリメンタリーズ」(タルボット)
- 「エブリバディ・ラブズ・ザ・ブルース」(ファーガソン/レーン)
- 「ロス」(エリス)
- 「シンプル・ギフト/アパラチアの春」(コップランド)
- 「バッテリー・バトル」(ハナム/リー)
- 「メディア」(バーバー)



—インターミッション—



ACT2

- 「カラー・ホイール・トゥー」(ヴァンダーコフ)
- 「クラブキ巡査」(バーンスタイン/ソンドハイム)
- 「レモンテック」(ヴァンダーコフ)
- 「タンジェリアンアマディッジ」(メイソン・ヴァンダーコフ)
- 「ランド・オブ・メイク・ビリーブ」(マンジョーネ)
- 「スピリチュアル・オブ・ディ・アース:  
マリンバ・スピリチュアル/アース・ビート」(三木稔/スピロ)
- 「マラゲーニャ」(レクオーナ)

—ミート&グリート—

